

5 市街地開発事業

(1) 飯山都市計画土地区画整理事業（火災復興区画整理事業）

昭和27年5月18日、旧飯山町の中心部から発生した火災は、焼失戸数179戸、焼失面積15,000坪、損失1億円余りにおよぶ大火災となりました。この災禍の根絶を期するため防災復興を機に区画全般にわたり、総合的な都市計画の検討を行いました。

まず、現代交通機関に適応した都市計画道路網の決定により円滑な都市交通を図り、産業都市構築の根幹を確立しようと計画しました。

また、消失地区を中心にその周辺を含めて土地区画整理事業を実施しました。この事業は土地区画整理法に基づき施行され、公共施設は定められた計画に基づいて整備されなければならないことになっており、この用地は整理前の土地を減歩して換地することにより生み出されました。

名 称	区 域	面積	計画決定	事業認可
飯山都市計画 土地区画整理事業 (火災復興)	飯 山 町 の 一 部(現 南町)	18.5ha	昭和27年9月16日 建設省告示第1218号	昭和27年10月18日 建設省長計第120号 (事業期間:昭和27~31年度)



(2) 飯山都市計画事業新幹線飯山駅周辺土地区画整理事業

本地区は、JR飯山駅と駅前商店街が一部立地するほかは、主に住宅地として発展してきた地域であり、周辺には飯山赤十字病院、飯山警察署、市総合学習センター、市役所など公共性の高い施設が立地している既成市街地です。

地区の一部は、昭和27年(1952年)の火災復興区画整理事業の実施により整然とした街並みを形成していますが、その他は行き止まり道路や狭隘道路が多く、下水道も未整備となっていました。

また、北陸新幹線飯山駅の開業にあたり、飯山市を含めた北信地域の玄関口に相応しい地域の創出が期待されていました。

こうしたことから、本事業においては、駅周辺地区と中心市街地の活性化や既存住宅地における良好な居住環境を図ることを目的として、幹線道路や駅前広場等の公共施設整備を伴う総合的な基盤整備を行いました。

名 称	区 域	面積	都市計画決定	事業計画決定
飯山都市計画事業新幹線飯山駅周辺土地区画整理事業	新町、栄町、上町の一部	7.7ha	平成17年3月31日 飯山市告示第41号	平成18年4月3日公告 (事業期間:平成17年度～)

